



なぞって練習

車を引き入れさせて
 源氏の乳母の家へ下り
 た。惟光の兄の阿闍
 梨、乳母の婿の三河守、
 娘などが皆このごろは
 ここに来ていて、こゝん
 なふうには源氏自身で
 見舞いに来てくれた
 ことを非常にありがた
 がつていた。尼も起き
 上がった。

■ 参考

※乳母【めのと】

※下りた【お】

※阿闍梨【あじゃり】

※三河守【みかわのかみ】

(青空文庫のフリガナより)